9 川崎市における標準化API連携を活用したデマンド交通とタクシー配車システムの連携を通じた運行モデルの実証と実装｜株式会社アイシン

プロジェクト概要

人口減少や高齢化に伴う運転手不足やデマンドを運行する自治体の費用負担増を解決する手段としてデマンド交通とタクシーのAPI標準仕様に基づいて連携させることで利用者に選択肢を提供しながら適切なコストによる持続可能なデマンド運営を実現する。

課題

- 運転手不足による移動の手段の確保
- 移動需要変動(季節・時間)への柔軟な対応
- 移動手段確保するための自治体財政負担増

取組内容

- 川崎市で運行するデマンド交通システム(チョイソコ)とタクシー配車システム(電脳交通DS)をAPI連携させ、利用者にデマンド交通とタクシーの両方を同一のアプリで検索と利用予約が可能なMaaSアプリを導入する。
- 外出手段の選択肢を一つのアプリに集約して提供することがデマンド交通とタクシーの利用にどのような影響があるのか？利用者の行動変容につながるのかを検証する。

事業要件

- システム統合による業務効率の向上(共同化)

技術要件

- タクシー配車システム連携API標準仕様書

効果

- デマンド交通とタクシー利用者の増加(R7年実績との比較)
- 外出機会増加によるQOL向上(アンケートによる調査)

事業実施自治体・エリア

川崎市

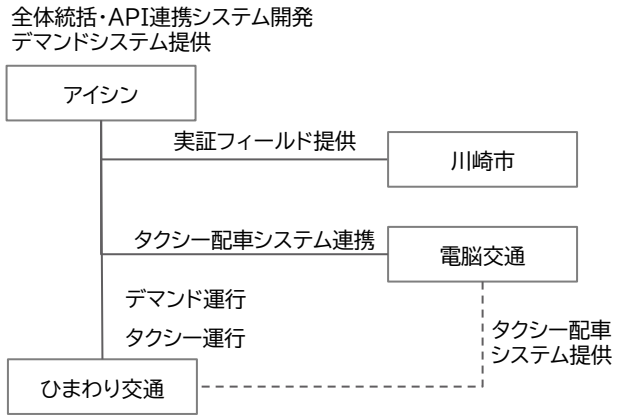
交通事業者

ひまわり交通：デマンド交通とタクシーの運行

アプリ・システム等

- アプリ・システム：チョイソコシステム、アイシン交通PFシステム、電脳交通DS
- データの取得方法： ODデータ、予約成立率等をそれぞれのシステムから取得
- データの活用方法：ODデータを分析・可視化し今後の運行改善・制度検討に活用

座組



スケジュール

4～6月　要件定義

7～10月　システム開発

11月～1月　実証運行

2月　　効果測定

Copyright © 2026 by MLIT. All rights reserved.